

Internet 講座

2022年9月13日
パソコンを使いこなす会

【第11回分科会のテーマ：－国土地理院地図－】

今回は、「国土地理院地図」について勉強します。

国土地理院は、国土交通省設置法及び測量法に基づき測量行政を司る国土交通省の機関であり、日本国内における「すべての測量の基礎となる測量」(基本測量)を自ら実施し、国の基本図である「地形図」の発行元として知られています。

国土地理院地図は、戦前の参謀本部 陸地測量部地図(2万5千分1地形図、5万分1地形図)を引継ぎ、戦後は紙の地図の後、国土基本図データベースに基づいた電子地図として公開されています。

今回の学習会では、国土地理院地図の使い方をご説明し、その後で皆さんに自宅近辺の地形図、航空写真、昔の写真との対比等を操作していただきます。

(1)自分の住む街を見て地図の見方に慣れましょう。いつも見る地形や風景が、どのように表記されているのかを見てみましょう。

(2)「土地の成り立ち・土地利用」を示す図から「地形分類」を調べ、自宅やいつも行く所が昔はどんな場所だったかを確認しましょう。

(3)「標高・土地の凹凸」を示す地図から、「陰影起伏図」や「赤色立体地図」で各地の地形を確かめてみましょう。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 地理院ホーム 一般向け | 5. 写真と重ね合わせて表示する |
| 2. 地図を表示する | 6. 古い写真と並べて比較する |
| 3. 自宅周辺の地図を見る | 7. 地形分類から災害リスクを学ぶ |
| 4. 自宅の標高や緯度経度を調べる | |

【具体的内容：－国土地理院地図－】

テキスト内で、「[地理院地図で見よう](#)」とある箇所をクリックすると、国土地理院のリンクサイトに飛びます。ここで内容を確認して下さい。

また、「[演習_2:自宅の標高と緯度経度を調べる](#)」等と記載してあるところでは、ご自身で操作して下さい。

「[演習](#)」では自宅付近を対象としていますが、子ども時代に住んでいた場所等にするのも興味深いと思います。

1. 地理院ホーム 一般向け

<https://www.gsi.go.jp/riyousya01.html>

地図を見る ～ 見る、知る、使える地図のご紹介

Web上でいろいろな地図を見る、使う



国土地理院が整備した地図や主題図、年代別の空中写真など、様々な情報を重ね合わせて見ることができます。

→ [地理院地図](#)

今と昔の空中写真を見る

地図・空中写真閲覧サービス



今昔の空中写真を見ることができます。

→ [地図空中写真閲覧サービス](#)

テーマに沿ったいろいろな地図を見る



地形分類や活断層、火山、土地利用など特定のテーマについて詳しく描いた地図を見ることができます

→ [主題図（地理調査）](#)

電子地形図25000



国土地理院の新しい「地形図」です。欲しい場所の地図を、大きさや表現を選択して購入できます。

→ [電子地形図25000](#)

基盤地図情報

基盤地図情報



基盤地図情報の整備、提供等についてお知らせします。

→ [基盤地図情報](#)

昔の地図を見る

古地図コレクション



地理院が所有する古地図を見ることができます。

→ [古地図コレクション](#)

防災・災害関連 ～ 自分の身を守るために、日頃から知っておくとよいこと

ハザードマップポータルサイト



災害リスク情報などを地図に重ねて表示できる「重ねるハザードマップ」と、各市町村が作成したハザードマップを閲覧できる「わがまちハザードマップ」を公開しています

指定緊急避難場所データ

命を守るための緊急避難

指定緊急避難場所



災害の危険から命を守るために緊急に避難する場所等である「指定緊急避難場所」を公開しています

浸水ナビ



大雨による堤防決壊後、どこが・いつ・どのくらい浸水するか、の変化をアニメーションやグラフで見られます

基準点・測地観測 ～ 日本の位置を定める

三角点



三角点は、正確な位置を求める測量をおこなうための位置の基準となる点です。

水準点



水準点は、正確な標高を求める測量をおこなうための基準となる点のことです。

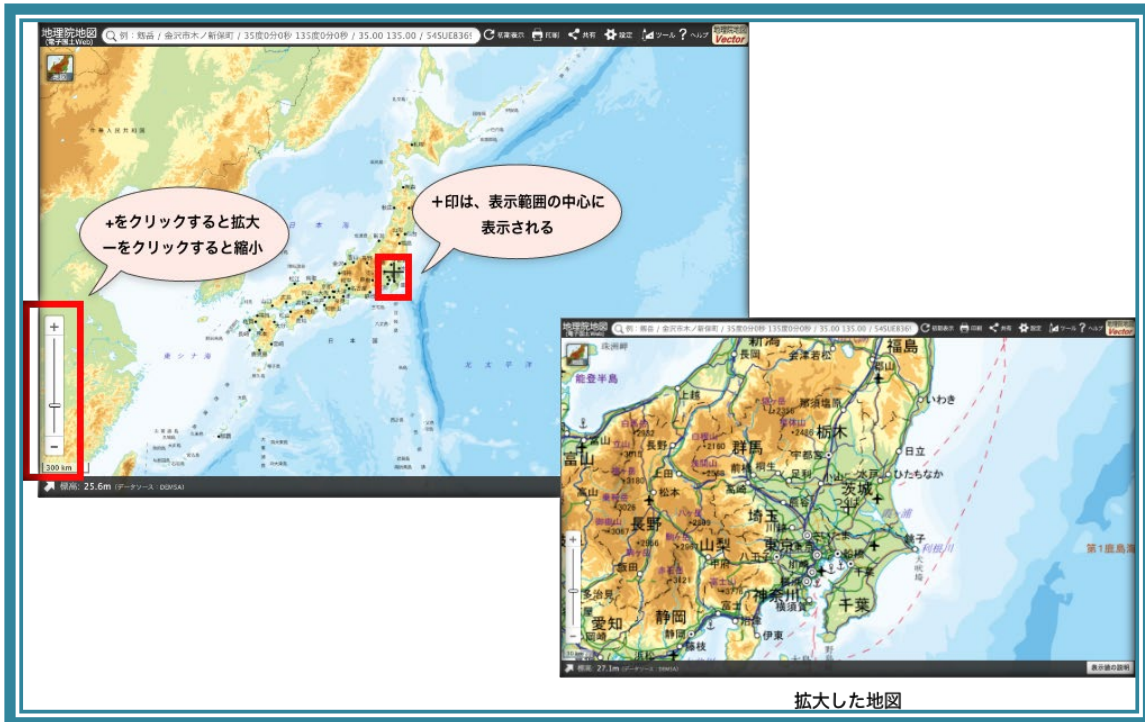
基準点成果閲覧サービス



国土地理院が設置した各種基準点の成果及び測量法第42条に定められた、測量成果の写しについて閲覧することができます

2. 地図を表示する

自宅周辺の地図を表示してみましょう。左下の+と-ボタン、スクロールバーを使用して、地図の拡大縮小ができます。拡大縮小はマウスホイールでもできます。また、マウスをドラックすることで地図を移動させることができます。



3. 自宅周辺の地図を見る



《演習_1:自宅周辺の地図を表示する》

4. 自宅の標高や緯度経度を調べる

自宅の標高と緯度経度を調べてみましょう。左下の矢印をクリックすると、画面中心の「+」マークの場所の標高と緯度経度が分かります。「+」マークを自宅に合わせれば、自宅の標高と緯度経度が分かります。



- [地理院地図で見てみよう](#)

《演習_2: 自宅の標高と緯度経度を調べる》

5. 写真と重ね合わせて表示する

自宅周辺の地図に写真を重ね合わせ(合成)してみましょう。下の地図が透けて見えるようになります。



- [地理院地図で見てみよう](#)

《演習_3: 自宅周辺の地図に航空写真を重ね合わせる》

6. 古い写真と並べて比較する

自宅周辺の最近の写真と昔の写真と比べてみましょう。同じ場所の異なる年代の写真と2画面に並べて表示できます。

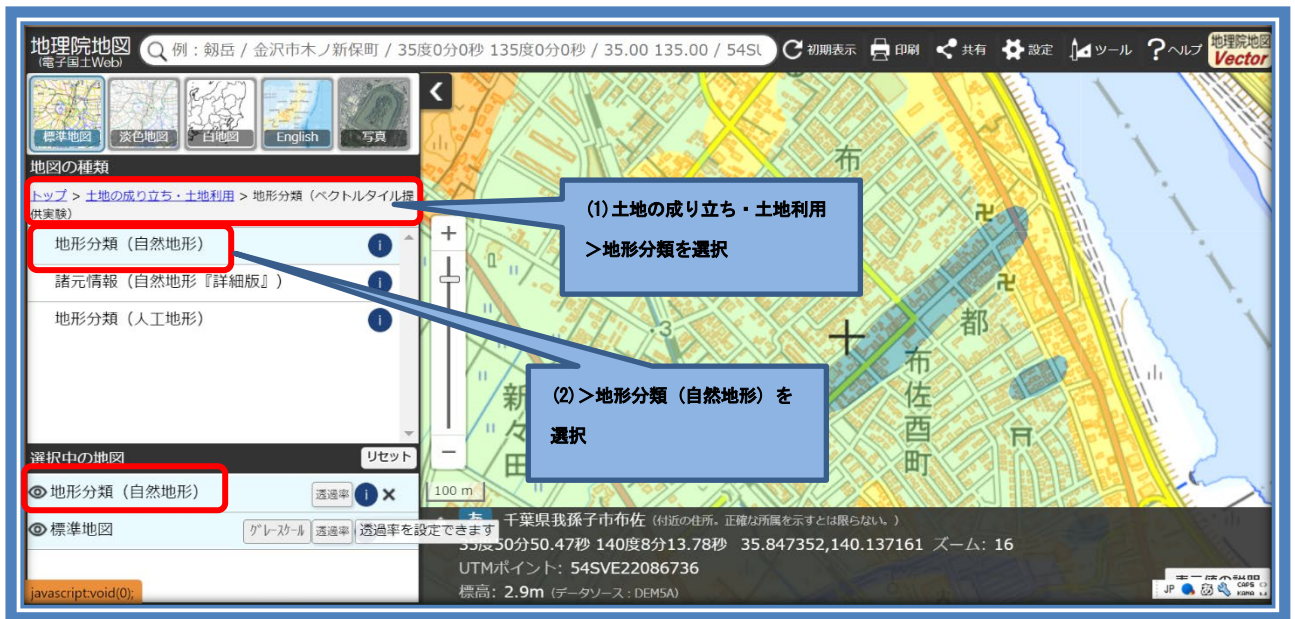
「ツール」→「並べて比較」の順にクリック



- [地理院地図で見てみよう](#)

《演習_4: 自宅周辺の最近の写真と昔の写真とを比べる》

7. 地形分類から災害リスクを学ぶ



土地の成り立ちと自然災害は、密接な関係があります。

自宅周辺はどうやってできた土地でしょうか？ また、その土地にはどのような災害リスクがあるのでしょうか？

- [地理院地図で見てみよう](#)
- [土地の成り立ちから災害リスクを知ろう](#)

《演習_5: 自宅周辺はどうやってできた土地か調べる》

関連リンク

- [スマートフォンで使用する](#)
- [街の移り変わりを知る](#)
- [身近な災害を学ぶ](#)